

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 増澤 直貴
所属 (School) 大学院工学研究科
学年 (Grade) 修士 1 年

留学先 (Name of overseas institution)
イギリス カンタベリー
留学期間 (study abroad period)
2018/2/10~2018/3/5 (24 日間)

記入日 (Date) 2018.3.7

留学レポート Study Abroad Report

私は 2018 年 2 月 10 日から 3 月 5 日まで、春期イギリス語学研修に参加し、イギリスのカンタベリーにて短期留学をしました。まず、私の留学するに至った背景から述べたいと思います。

私は大学生のころ、学生のうちに留学をして、英語を習得し、将来は海外で働ければいいなと思っていました。しかし、卒業するまでに幾度かしようと考えたものの、なかなか踏み切れず、結局留学できないまま卒業し、大学院に進学しました。そして、就活を意識し始めた時に、将来海外で働きたいという気持ちは変わらず、留学をしなかったことを少し後悔していました。そんな時に大学の HP にて、春期語学研修の告知を見て、ここしかもうチャンスはないと思い、就活前ギリギリにもかかわらず、応募しました。

【カンタベリー】

カンタベリーはイギリス・イングランドの南東部にあり、ロンドンから電車で 1~2 時間程度かかります。カンタベリーを一言で言い表すと「のどかなカントリーサイド」です。歴史的にも古い町であり、また、カンタベリーにはイギリス国教会の総本山である大聖堂があり、世界遺産にも登録されています。留学中に現地スタッフの方がミサを見れる機会を作ってくださり、見学しました。壮大な大聖堂の内部や聖歌隊の歌声に感動しました。一番栄えているメインストリートにはカフェやスーパー、本屋、ファッションなど一通りの店はあり、買い物には困らなかったです。イギリスの物価は日本よりもやや高めです。気温は日本の真冬と同じくらいです。留学中、寒波が来て、気温がマイナスになることが多々ありました。また雪が降り積もる日が数日あったのですが、積もるのは 6 年ぶりだそうです。イギリスでは雪が降るイメージでしたが、最近は降らないみたいです。



【ホームステイ生活】

私は海外旅行の経験は何度かありますが、ホームステイは初めてでした。部屋にはベッドと机、服を入れる棚などがあり、4 畳くらいの大きさのシンプルなお部屋でした。朝食と夕食はホームステイ先から提供され、朝食はシリアルとトースト、夕食はじゃがいもやポーク、ソーセージを中心とした料理でした。イギリスでは、料理は薄味であることが多く、個人の好みで塩コショウをかけるスタイルです。野菜があまりなく、野菜不足を感じました。お風呂は基本的にはシャワーでした。洗濯は週に 1 回くらいの割合でした。私のホームステイ先ではハウズルールは特になかったので、基本的には自分の好きなように過ごしていましたので不自由はありませんでした。会話力を高めたいのであればホストファミリーと食事やテレビを見ている最中に会話をすることをお勧めします。



【語学学校での授業】

今回コンコルドインターナショナルという語学学校に通いました。初日に選択問題形式のテストがあり、その成績でクラス分けされました。私は英語が好きで、独学で勉強していたおかげもあって中上級者向けのクラスで、日本人は1/3程度でした。授業スタイルは先生によって様々でしたが、基本的には近くの人とペアになって問題を考えたり、会話をしたりすることが多かったです。コンコルドの先生は、生徒が積極的に参加し、楽しい授業になるよう工夫していましたが、日本での授業とは全く異なり、基本的に自ら発言をしていくスタイルであったため、なかなか戸惑いもありました。分からないことがあればその場ですぐに聞かないとどんどん進んでいってしまいます。また、正解のないテーマについて議論をする機会が多く、英語で自分の考えや意見を述べるのにも苦戦しました。それでも3週間毎日授業をしていると、だんだん慣れてきたのが実感でき、楽しく授業を受けることができました。コンコルドの先生やスタッフは皆さん心温かい人ばかりで、本当に良かったです。

【休日の過ごし方】

金曜の午後と土日は授業がないため、カンタベリーを散策したり、ロンドンへ行って観光やショッピングをしたり、学校のエクスカージョンに参加したりしました。ロンドンの象徴である“ビッグベン”は工事中であったため、少し残念でしたが、ヨーロッパの街並みを堪能できました。なお、ロンドンでは詐欺が多いため注意してください。また、イギリスといえばやっぱり紅茶であり、本場のアフタヌーンティーを楽しみました。紅茶は本当においしく、つつい大量購入してしまいました。お土産にもお勧めです。そしてもう一つイギリスといえばハリーポッターです。私は大のハリーポッター好きであったため3日間かけてロンドンやオックスフォードのロケ地をめぐり、興奮していました。



【食事】

ホームステイ生活でも述べましたが、イギリスの食事は基本薄味です。よく、イギリスの食べ物は不味いと聞きますが、そう不味くもない感じです。ご飯はタイ米みたいな細長いもので、日本のようにつやつやしたおいしい白米ではなかったです。おしゃれなカフェやレストランでは美味しい食事があったりします。物価が日本よりも少し高いので、食費は結構かかりました。昼は学校近くのスーパーで買うことが多かったです。イギリスでは至る所にパブが見られ、現地の方は昼くらいからお酒を飲んだりしています。ビールの基本は1パイント=568mlであり、様々な種類があります。雰囲気もいいのでお勧めです。またフィッシュ&チップスは一度は食べてみたいものだと思いますが、フィッシュの大きさに驚きました。



【メッセージ】

私はこの春期語学研修に参加して、本当に良かったと思っています。留学は費用や期間などの関係でなかなか簡単にはできないと思います。しかし、海外旅行では経験できないことが山ほどあります。英語を学ぶきっかけになったり、これまでの成果を試す機会にもなります。ぜひ、短期でもいいので、少しでも興味があればやってみることをお勧めします。他の国の文化に触れ、日本との違いを感じてください。

